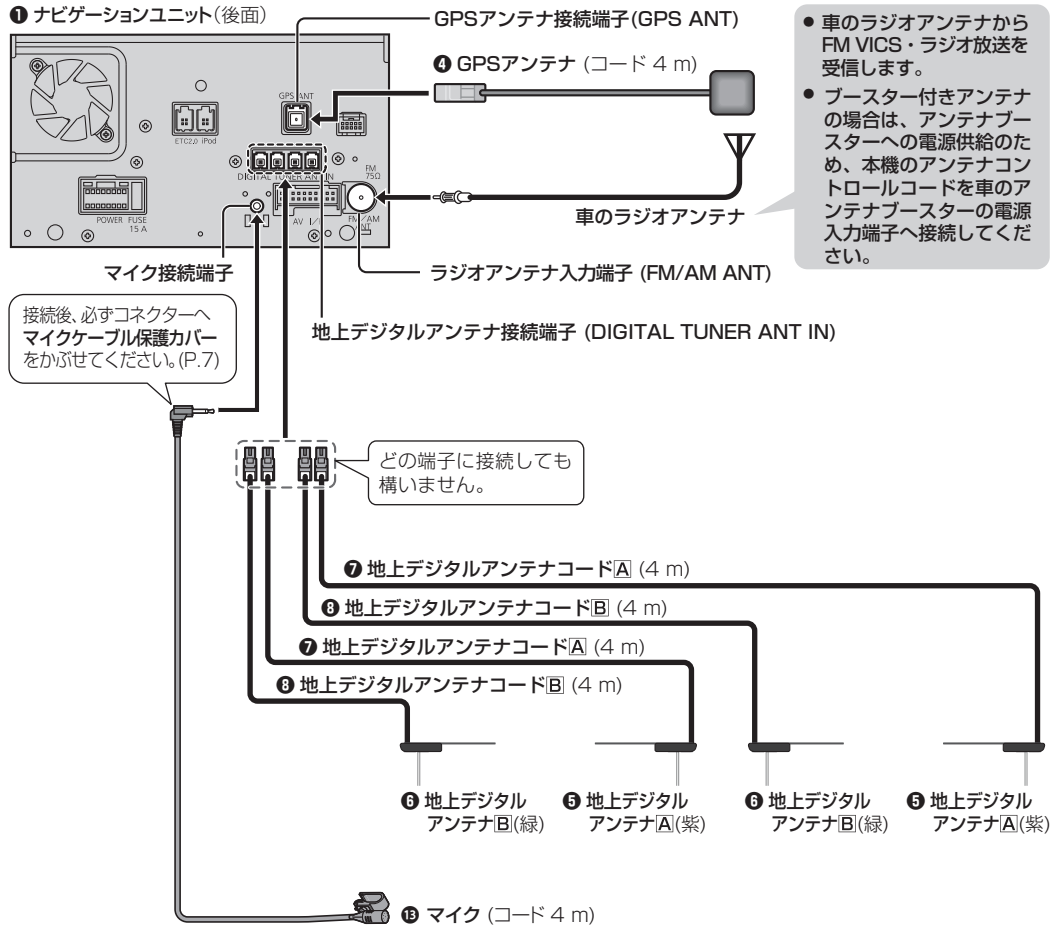


配線のしかた (続き)

アンテナ / マイク



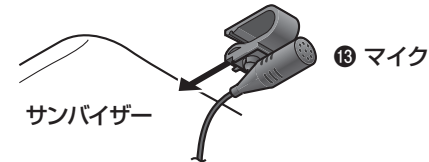
マイクの取り付けかた

- 発声する人の口元から 20 cm~40 cm 離してください。マイクからの距離が近すぎたり、遠すぎたりすると誤認識の原因になります。
- 必ず、付属のマイクを使用してください。

サンバイザーに取り付ける場合 (推奨)

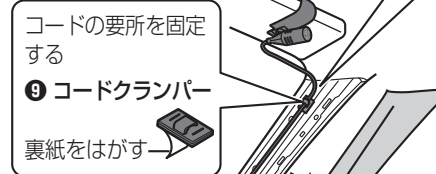
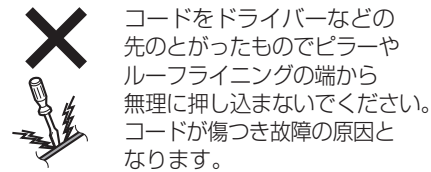
1 マイクをクリップで取り付ける

- 認識率がよくなるように、サンバイザーの適切な位置に取り付けてください。
- 無理に取り付けると、クリップが破損する場合があります。



2 コードを引き回す

例) ピラーの内側に配線する場合



ピラーのカバーを取り外す

- 取り外しかたは、車種によって異なります。
- 配線後、もとに戻してください。
- ピラーにエアバッグが装備されている場合は、取り付けできません。

車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。

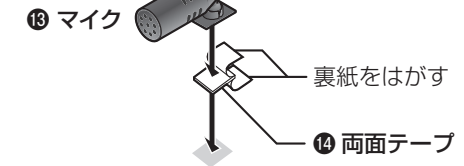
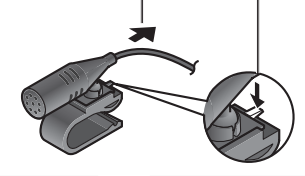
ステアリングコラムカバーなどに取り付ける場合

1 マイクを両面テープで取り付ける

- 運転の妨げにならない位置に取り付けてください。
- なるべく車のスピーカーから離れた位置に取り付けてください。

クリップからマイクを取り外す

- 1 押してロックを解除する
- 2 マイクを取り外す



2 コードを引き回す

- 運転や乗り降りの妨げにならないように、コードクランパーでコードの要所を固定してください。